

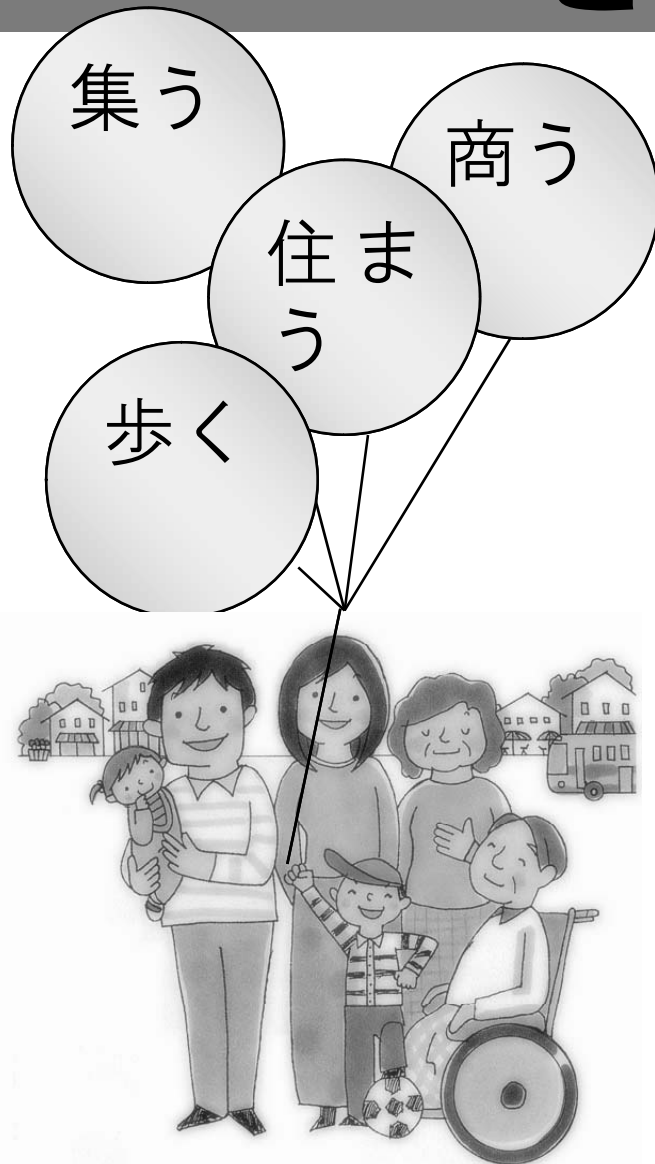
**歩いて暮らせる**

**新しいまちづくりについて**

平成22年2月9日

福島県商業まちづくり課

# ■歩いて暮らせる新しいまちづくり ビジョン

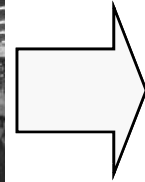


持続可能な歩いて暮らせるまちづくりの実現のため、各種まちづくり計画の背景となるまちづくりの方向性を検討する際の指針として福島県が平成20年9月に取りまとめたもので、市町村や商工団体、まちづくり関係団体をはじめ広く県民の方々に「まちづくりの手引書」として活用していただくものです。

# ■まちなかの様子



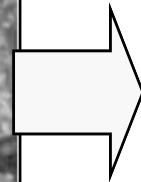
会津若松市(昭和40年代)



現在



福島市(昭和40年代)

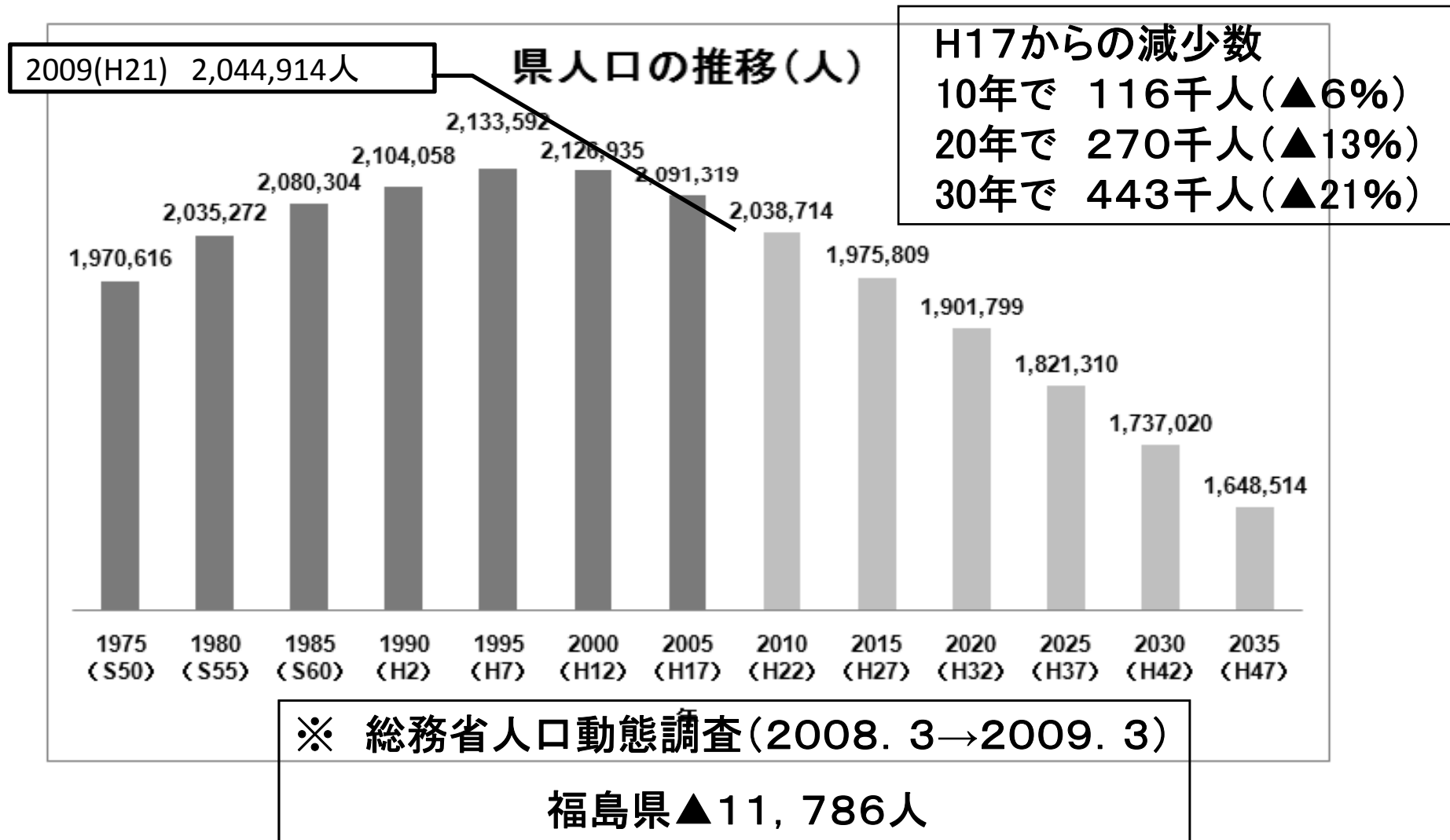


## ■まちをとりまく現状と問題点

- (1) 人口減少と急速な少子高齢社会の進行
- (2) 自動車の普及（モータリゼーションの進展）
- (3) 都市の郊外化・低密度化
- (4) 自然環境への負荷の増大
- (5) 中心市街地の空洞化

# ■まちをとりまく現状と問題点

## (1) 人口減少と急速な少子高齢社会の進行



# ■まちをとりまく現状と問題点

## (2) 自動車の普及(モータリゼーションの進展) 通勤・通学時における自動車利用率(H12国勢調査)

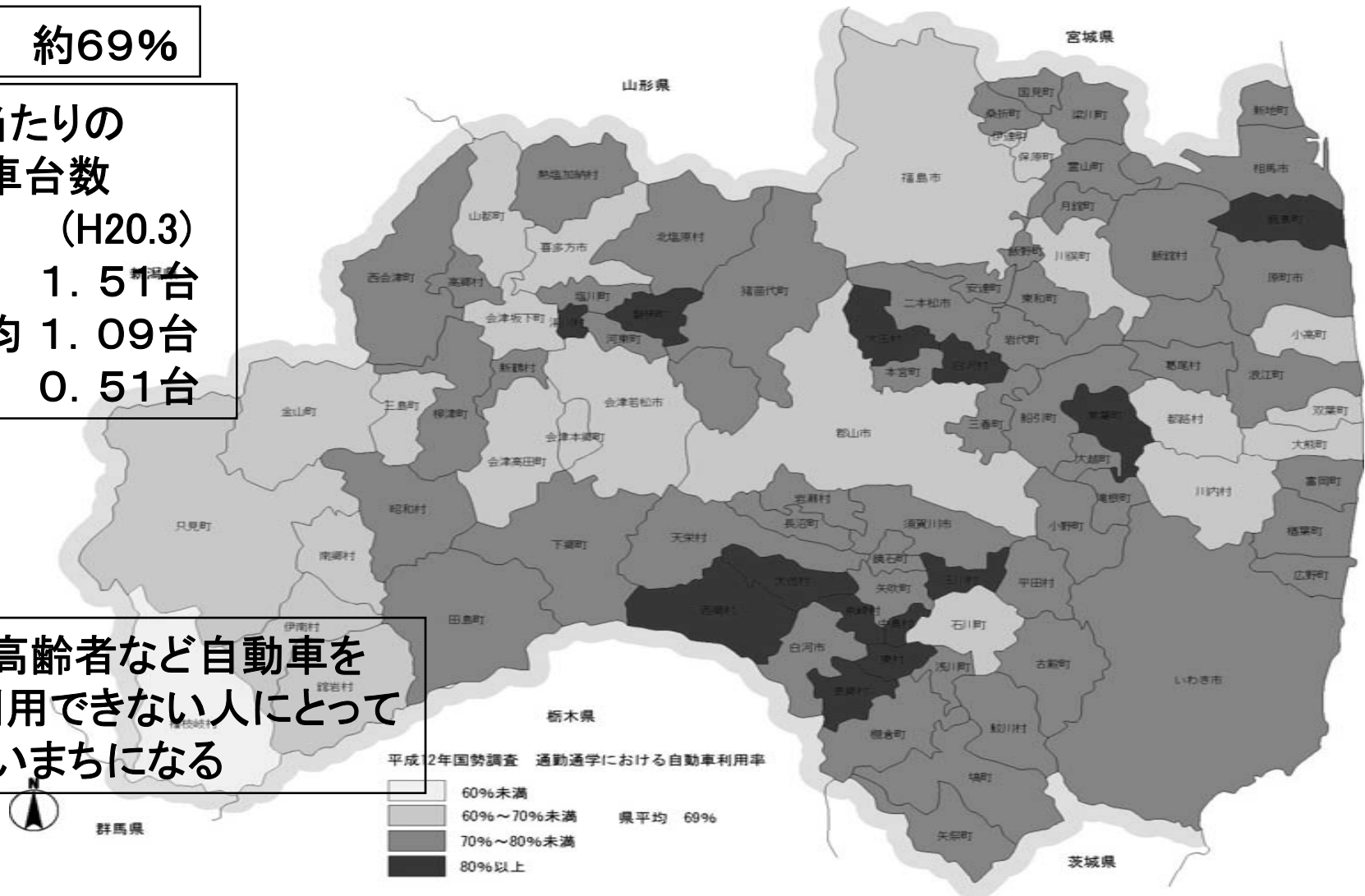
県平均 約69%

1世帯当たりの  
自家用車台数

(H20.3)

福島県 1.51台  
全国平均 1.09台  
東京都 0.51台

子供や高齢者など自動車を  
自由に利用できない人にとって  
住みにくいまちになる

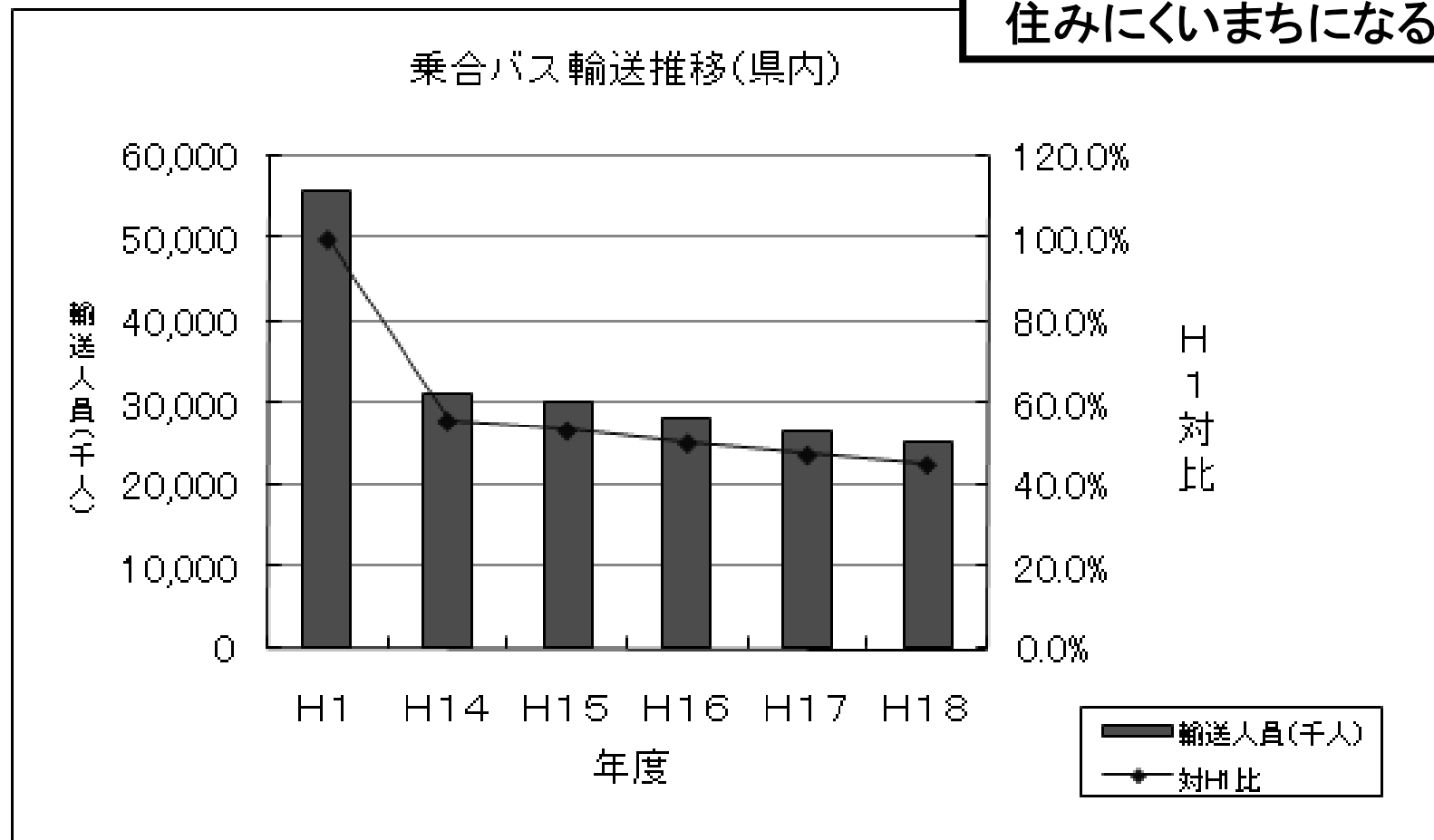


# ■まちをとりまく現状と問題点

## (2) 自動車の普及(モータリゼーションの進展)

### 乗合バス輸送推移(福島県資料)

自動車への過度な依存は公共交通の衰退を招き、住みにくいまちになる



# ■まちをとりまく現状と問題点

## (3) 都市の郊外化と低密度化 人口集中地区の変化

【郡山市】面積 3.0倍  
人口密度 0.7倍

都市が低密度に拡大すると、  
持続的発展が困難になる

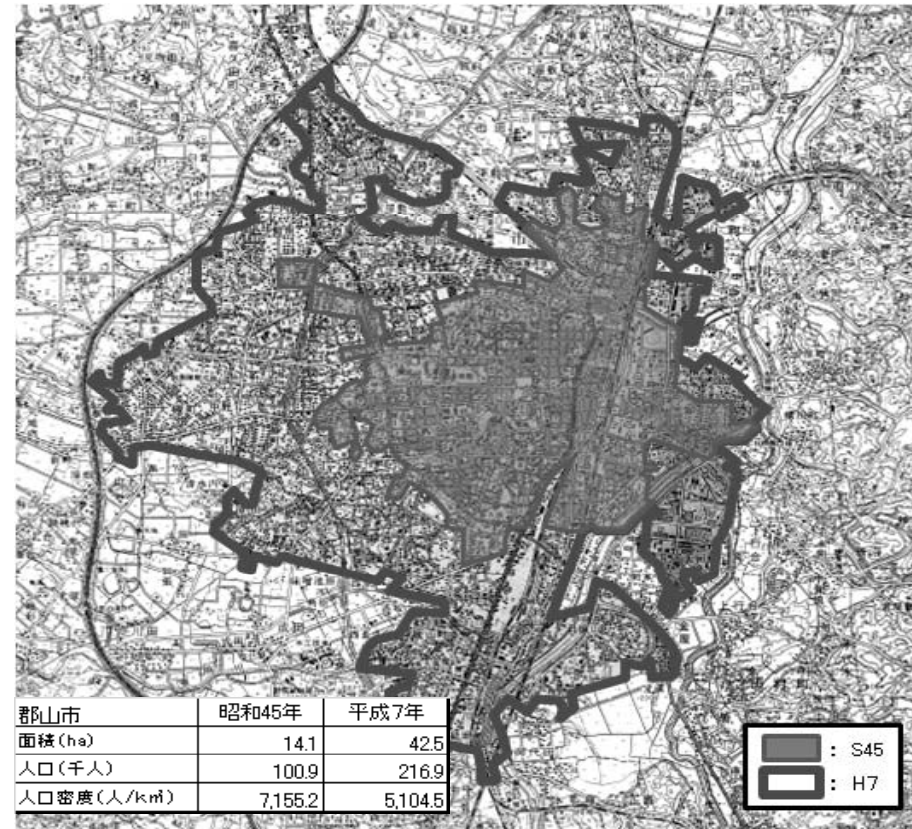
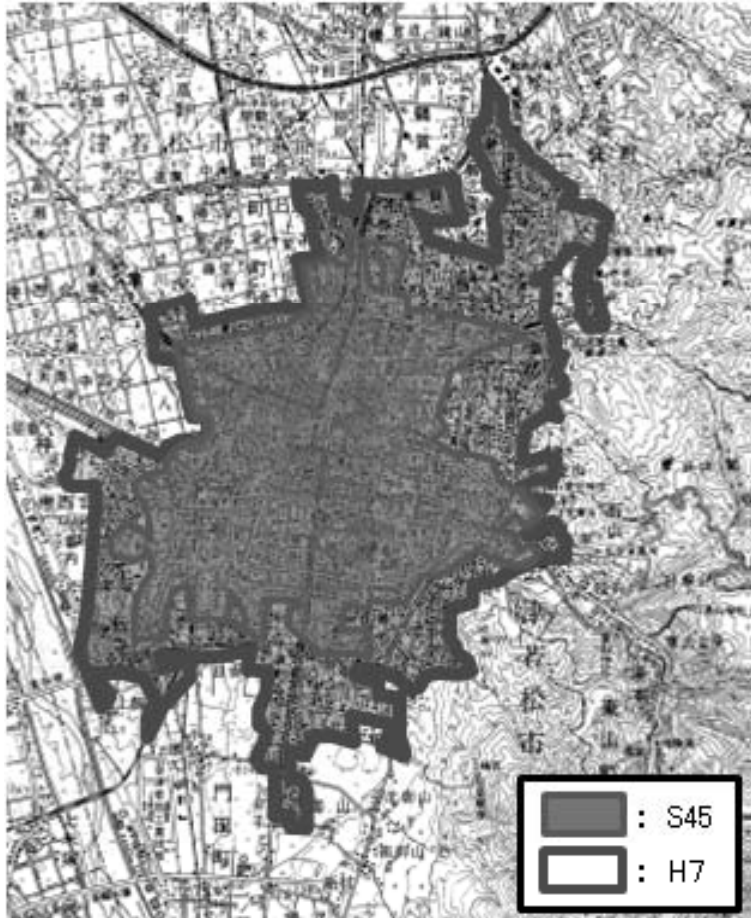
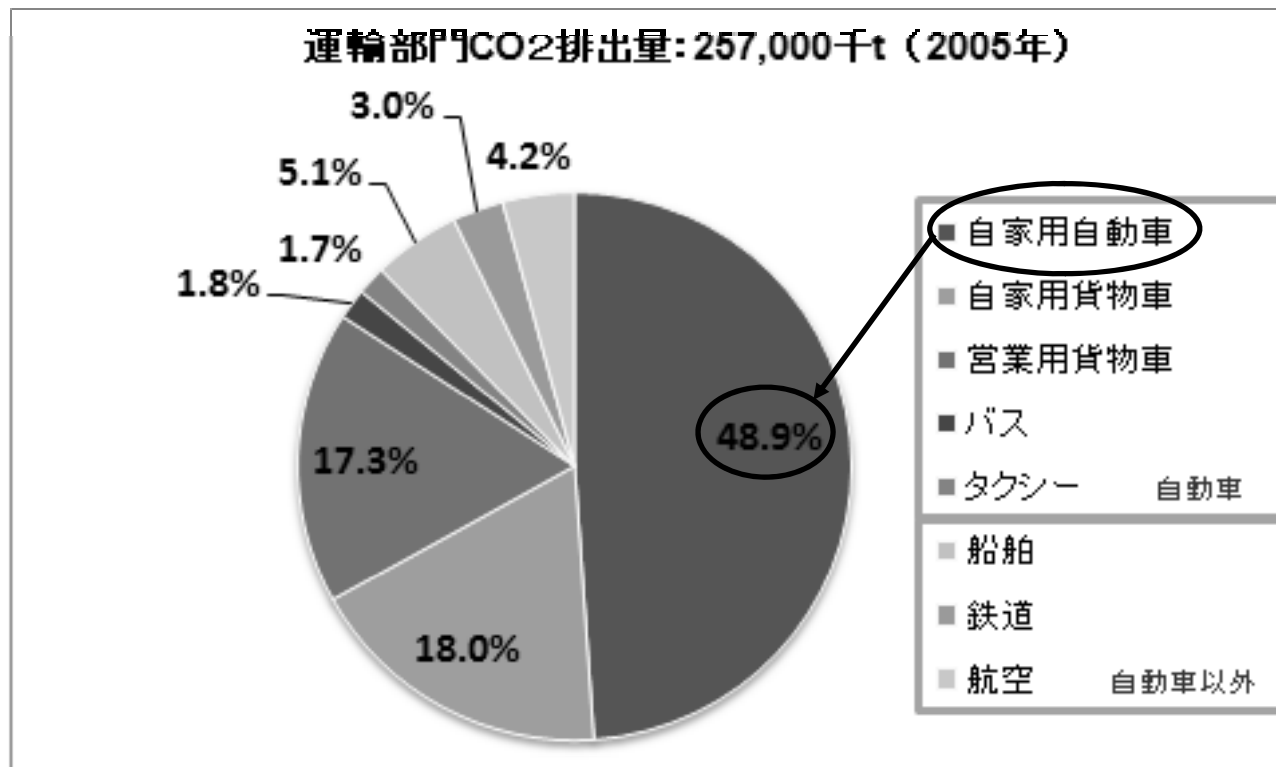


図 DIDの変化（会津若松市） ※総務省「国勢調査」

図 DIDの変化（郡山市） ※総務省「国勢調査」

# ■まちをとりまく現状と問題点

## (4) 自然環境への負荷の増大

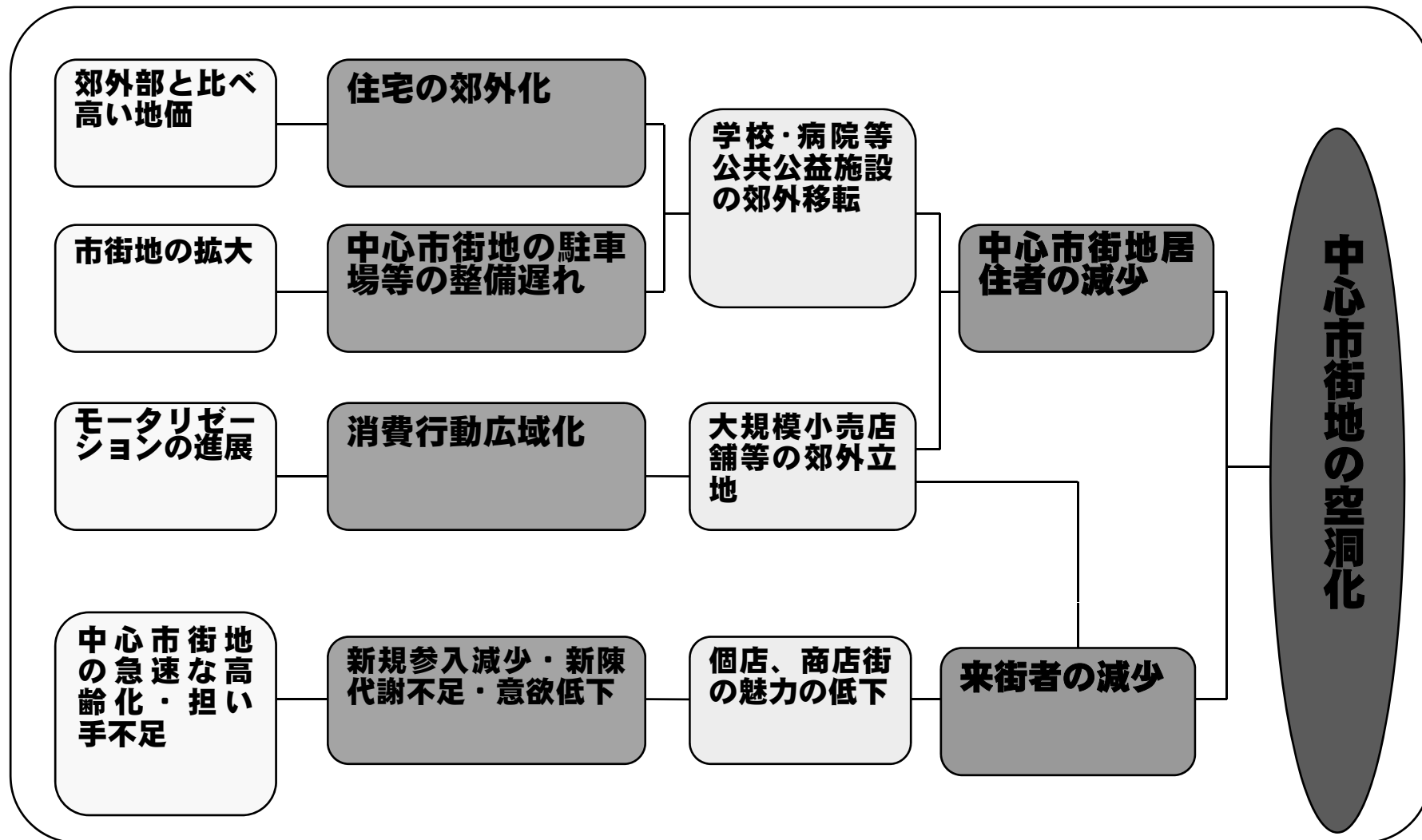


自動車に過度に依存せずCO<sub>2</sub>排出量削減を図らないと、地球温暖化が進み環境問題の深刻化が懸念される

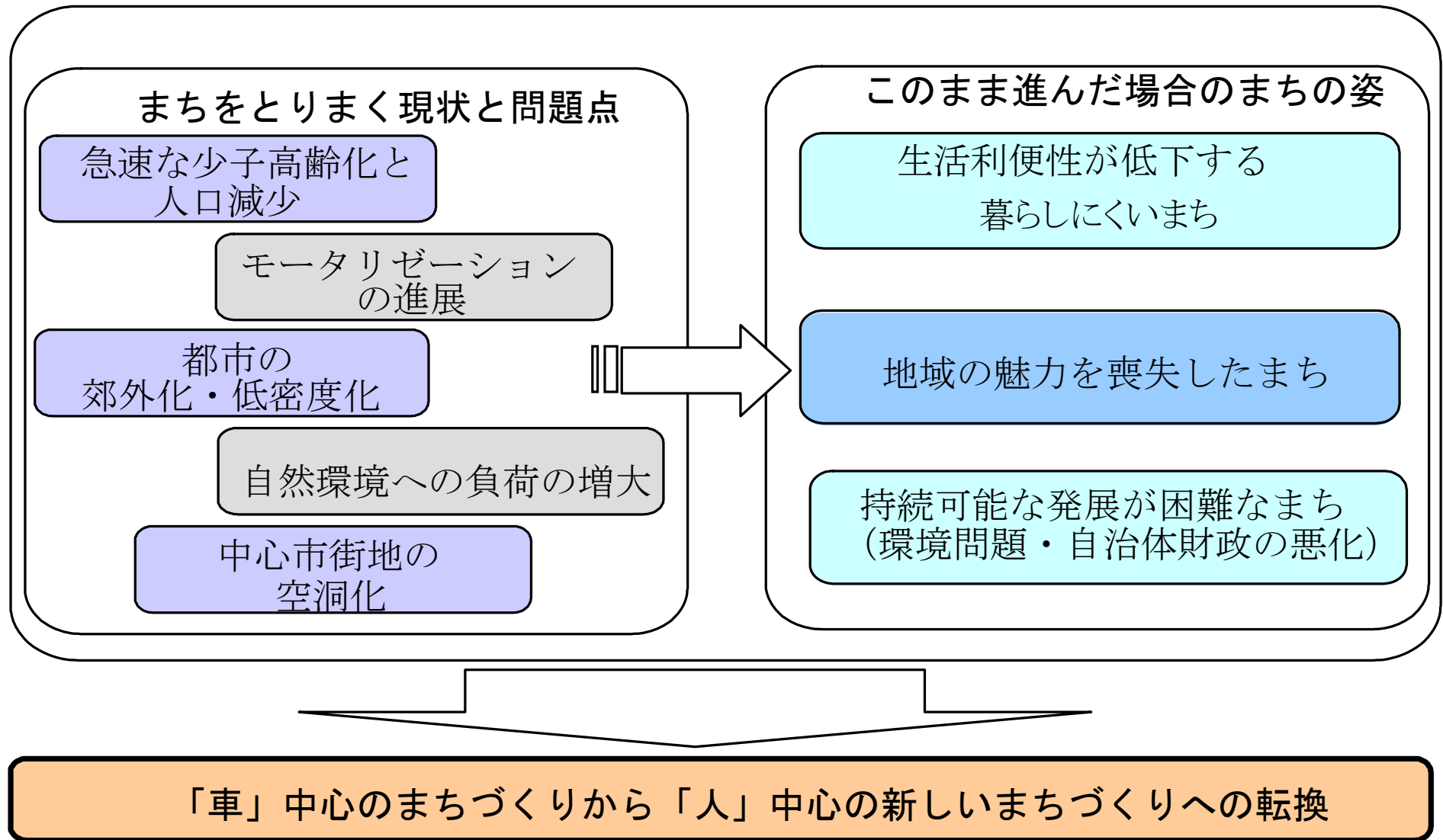
# ■まちをとりまく現状と問題点

## (5) 中心市街地の空洞化

中心市街地の空洞化は、各種機能の  
拡散をもたらし、生活利便性が低下する

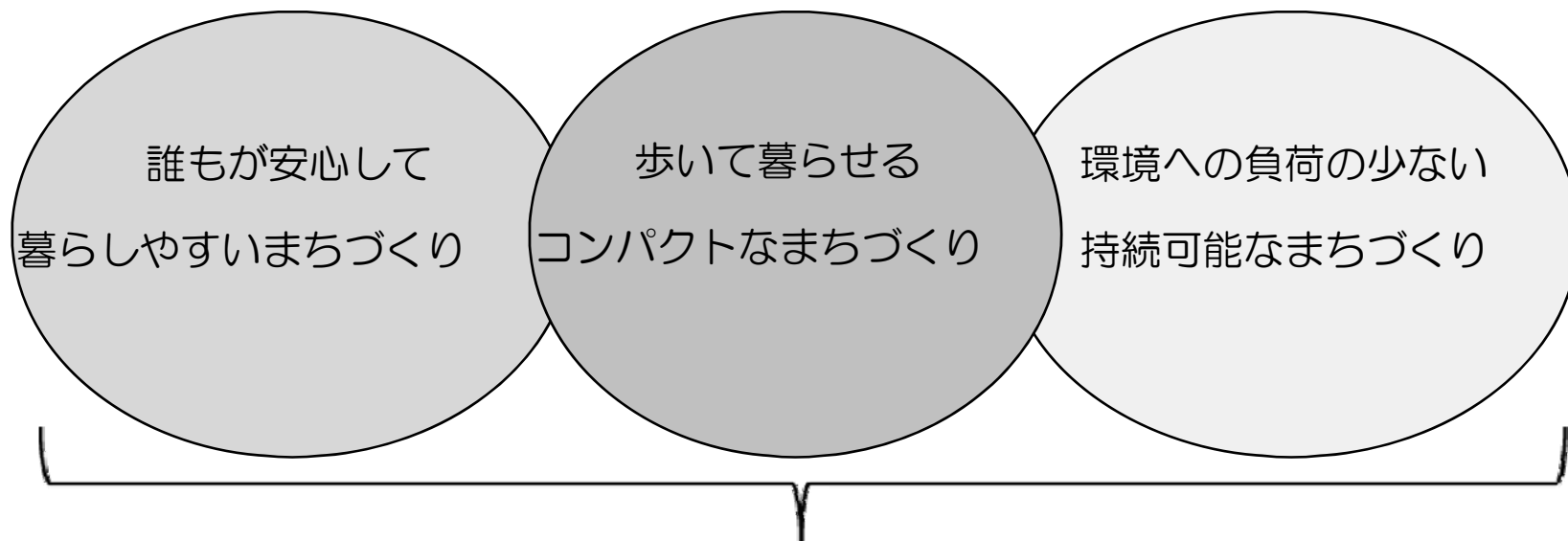


# ■新しいまちづくりの必要性



# ■歩いて暮らせる新しいまちづくりとは

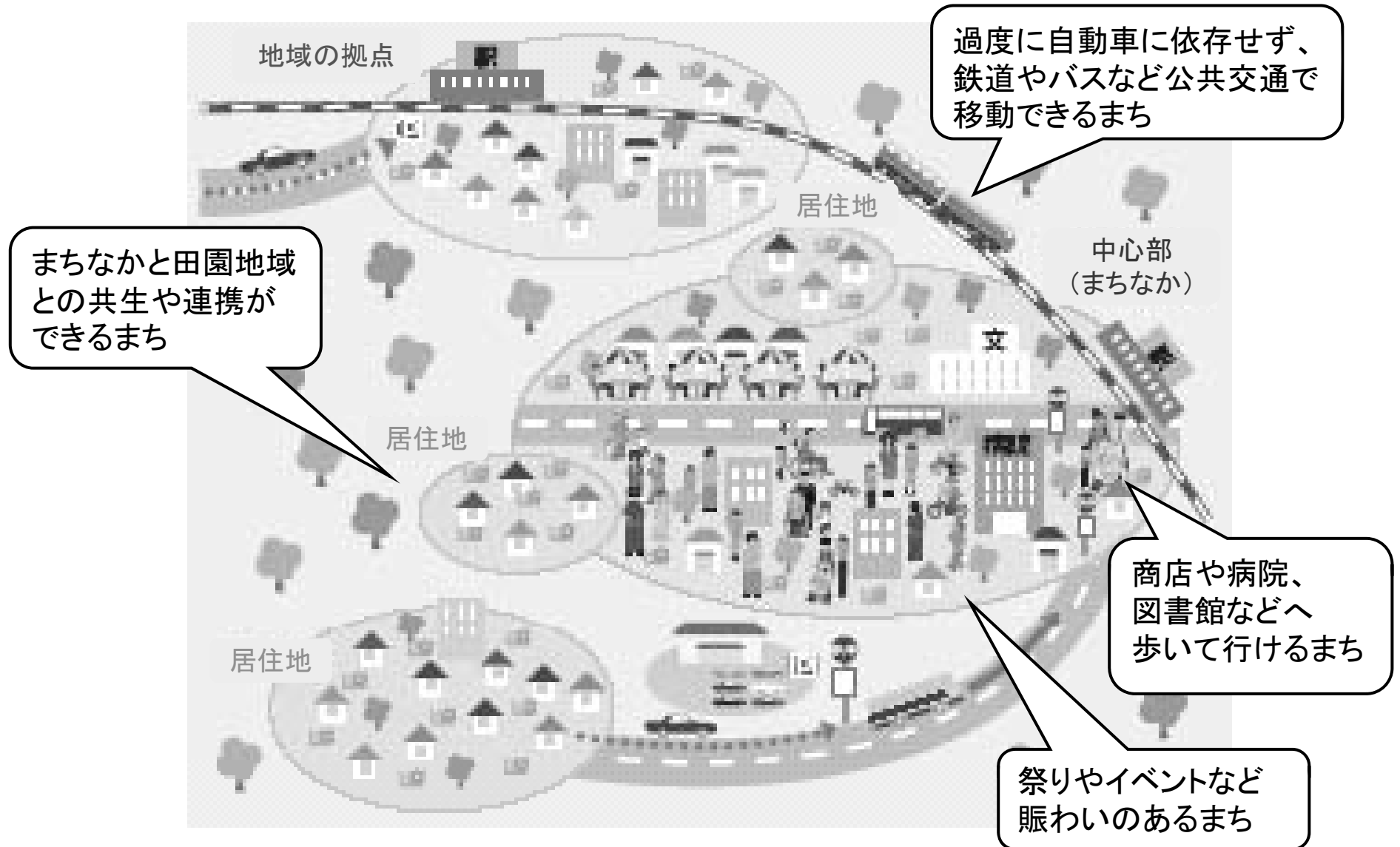
「車」中心のまちづくりから「人」中心のまちづくりに転換し、  
「誰もが安心して暮らしやすい魅力的で持続可能なまちづくり」  
を実現することです



多様な主体が連携、協力して総合的に推進

「誰もが安心して暮らしやすい魅力的な持続可能なまちづくり」を実現

# まちの将来像



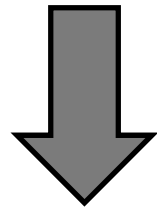
# 平成21年度の取組み

# 持続可能な歩いて暮らせるまちづくり 市町村取組み状況

---

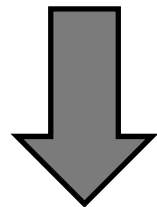
## ■ 持続可能な歩いて暮らせるまちづくりに 取り組む市町村数

平成20年度 30市町村



+5市町村

平成21年度 35市町村(10月末現在)



新しい福島県商工業振興基本計画  
成果指標に設定

平成26年度 59市町村(全市町村)目標

# 実行戦略①土台づくり 21年度の主な事例

## 猪苗代町歩いて暮らせるまちづくり推進委員会

- ビジョンの具現化を図ろうとするもの
- 今後、空き店舗や蔵の有効活用、軽トラ市、名所旧跡の活用、地元学の推進、景観整備等に取り組んでいく予定



ワークショップ開催状況

## 奥州街道・宿場町をつなぐ交流やネットワークづくり



- 奥州街道宿場町見聞会参加団体■
- 白河市:本町復起会
- 矢吹町:やぶき軽トラ市実行委員会
- 須賀川市:風流のまち創出プロジェクト
- 須賀川市:須賀川知る古会
- 福島市:松川・まちづくり委員会
- 福島市:ふくしま花案内人
- 桑折町:歩いて楽しめる地域づくり懇談会  
(H21.10.4開催)

# 実行戦略②まちなか機能 21年度の主な事例

## 情報機能・商業機能



まちなかひろば  
(南相馬市、H21.4.22オープン)

## 情報機能・商業機能



魅力発信プラザ(ハーモニーステーション)、ハーモニー情報館  
(郡山市、H21.9.5オープン)

## 子育て支援機能



元気いきいき応援プラザ  
(本宮市、H21.10.1オープン)

## 情報機能・商業機能



コミュニティ施設「きた六」  
(国見町、H21.8.12オープン)

# 実行戦略③賑わい創出

# 21年度の主な事例

## まちなかの演出



商店街のイルミネーション  
(塙町、H21.12.6スタート)

## おもてなしの向上

道案内いたします お気軽にお聞き下さい 会津坂下町商工会女性部	かけらんしょ お休み下さい 会津坂下町商工会女性部	トイレをどうぞ お使い下さい 会津坂下町商工会女性部



店舗でのおもてなし  
(会津坂下町)

## 買い物したくなる仕掛けづくり

【県庁日本最古の国産自転車「三元車」展】運動企画

### こおり三元車祭

午前9時～午後3:00

9月27・10月4・11・12・18・25日は  
福島信用金庫桑折支店に集まれ!

第1弾 9月27日(日) ・新名物「桑折餅・三元車餅巻」発表会&試食会  
・本町、軽トラ市で買い物の方限定300名ずつ「餃子の店はんざわ」無料券7プレゼント  
・桑折信託トラ市 ・スタンプラリー抽選会

第2弾 10月4日(日) ・渡谷野子歌謡ショー(午後1:00開演)  
・秋の味覚「いも煮」限定200食無料配布(午前11:00～)  
・桑折信託トラ市 ・スタンプラリー抽選会

第3弾 10月11日(日) ・トヨタ「ヨタハチ」を始め、なつかしの2輪車、3輪車、4輪車大集合  
・パトカー&白バイ体験乗車会  
・桑折信託トラ市 ・スタンプラリー抽選会

第4弾 10月12日(月) ・ちびっこ広場(スーパーボールすくいleft.)  
・子供たちに大人気「あわあわ」無料開放  
・桑折信託トラ市 ・スタンプラリー抽選会

第5弾 10月18日(日) ・紅白まんじゅう先着各100セット無料プレゼント(午前10:00～・午後1:00～)  
・線路パン詰の放し市 ・マルトの試飲会 ・桑折信託トラ市  
・スタンプラリー抽選会 ・本町中央商店会感謝祭

第6弾 10月25日(日) ・プレミアムピーチアイス発表会&即売会  
・桑折信託トラ市 ・スタンプラリー抽選会  
・本町中央商店会感謝祭

こおり三元車祭スタンプラリー(9月)  
三元車を見てから桑折宿を歩こう!  
・旧伊達郡役所を始り町内7ヶ所にスタンプ  
・旧伊達郡役所をスタートし、スタンプを4つ  
・運がよければ素敵な商品もプレゼント、1等  
※抽選会は日曜と祝日のみ

こおり三元車祭  
(桑折町、H21.9～10月)

僕も出るよ!

詳しくは「ホタビーの桑折観光日記」を見てね!

ホタビー 検索

主催 本町地区商店街活性化推進協議会

問い合わせ先 桑折町商工会: TEL 024-582-2474  
桑折町産業振興課: TEL 024-582-2126

# 実行戦略③賑わい創出 21年度の主な事例

回遊性の高まる環境づくり(ひなめぐり、まちなか展覧会など)



2～3月にかけては、喜多方市、会津若松市、桑折町、相馬市、須賀川市、白河市、二本松市、福島市飯野町の商店街でひな巡りを実施

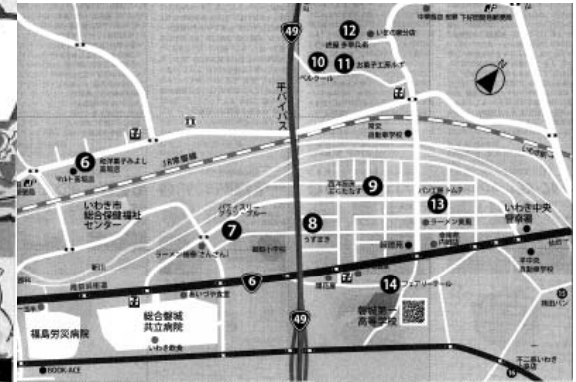
# 実行戦略④ 交流と観光 21年度の主な事例

## まちなかと田園地域の連携



やぶき軽トラ市  
(矢吹町、H21.6.21スタート)

## 学生との連携



高校生によるスイーツマップ作成  
(いわき市、H21.11.2完成)

## 地域資源を生かした交流・観光の促進



道の駅ばんだい  
(磐梯町、H21.8.16オープン)

## まちなかと田園地域の連携



まちなかでの田園地域産品販売  
(郡山市、ハーモニーステーション)

# 実行戦略⑤ まちなか交通システム 21年度の主な事例

## 新たな公共交通システム

【郡山市総合都市交通戦略】  
交通実証実験を行いながら、地域別交通体系の具体施策検証や実現化を図る。  
H21は①「まちなか循環バス」(11月)、②「富田～西ノ内～安積を結ぶバス」(12月)、③「西田町デマンド交通」(12月)の実証実験を実施。



NO	停留所名	運
1	郡山駅前	10:00 10:
2	郡山ビューホテル	10:04 10:
3	イオンタウン郡山	10:11 10:
4	イオンタウン郡山	10:13 10:
5	郡山駅東口	10:19 10:
6	浦の崖	10:21 10:
7	向河原町	10:24 10:
8	星総合病院	10:27 10:
9	郡山駅前	10:29 10:
1	郡山駅前	10:30 11:

平成21年11月1日(日)～14日(土)実施  
料金無料  
問い合わせ 郡山市健康福祉課 電話 024-924-2021

左:まちなか循環バス  
右:西田町デマンド交通  
(郡山市、H21実証実験)

## デマンド交通システム拡大

小高 原町  
原町区南部エリアで新たにe-まちを運行開始!

- 対象エリア  
原町区南部の8行政区  
(小木迫、鶯谷、片倉、江井、下江井、堤谷、小沢、小浜)
- 運行時間帯  
午前7時から午後4時まで  
(土日祝日は運休)
- 利用料金  
400円/回

原町区の4つの医療施設へシャトルバスを運行開始!

- 運行ルート  
「e-まちステーション」を発着として、原町区の2次医療機関を循環
- 利用料金  
500円/回



e-まちタクシー区域拡大、病院シャトルバス導入  
(南相馬市、H21.9.1実証実験スタート)

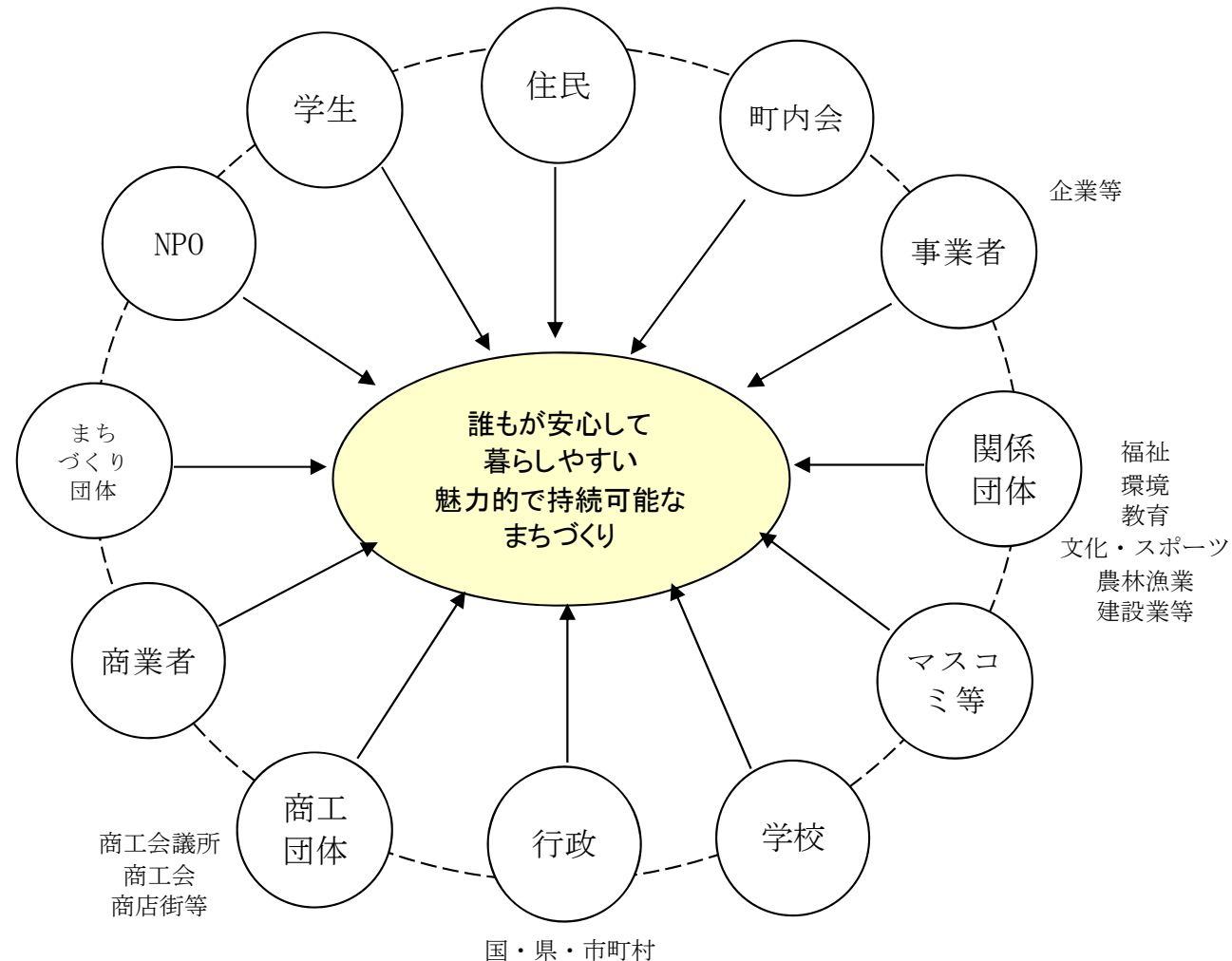
## レンタサイクルの導入



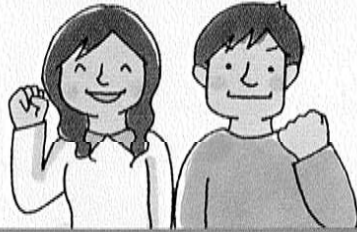
(二本松市、H21.4.1スタート)

# ■新しいまちづくりの主体

- 多様な主体の取り組みと互いの連携・協力が必要。
- まちづくりの輪を広げ、より多くの力を集結。

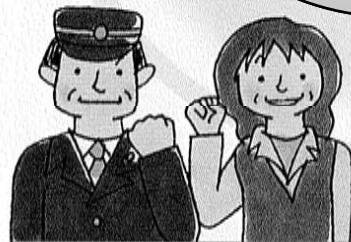


# 新しいまちづくりには 皆さんの力が必要です



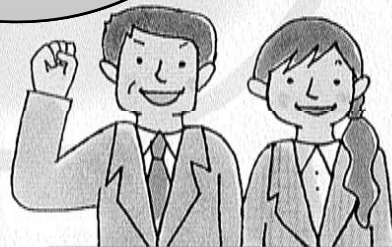
**住 民**

誰もが安心して  
暮らしやすい  
魅力的で持続可  
能なまちづくり



**関係団体**

商業団体・交通事業者  
NPO など



**行 政**

皆さんで力を合わせて  
「新しいまちづくり」に  
取り組んでいきましょう

～これからの社会資本整備の考え方～

『元気ふくしま、

地域づくり・交流促進事業』

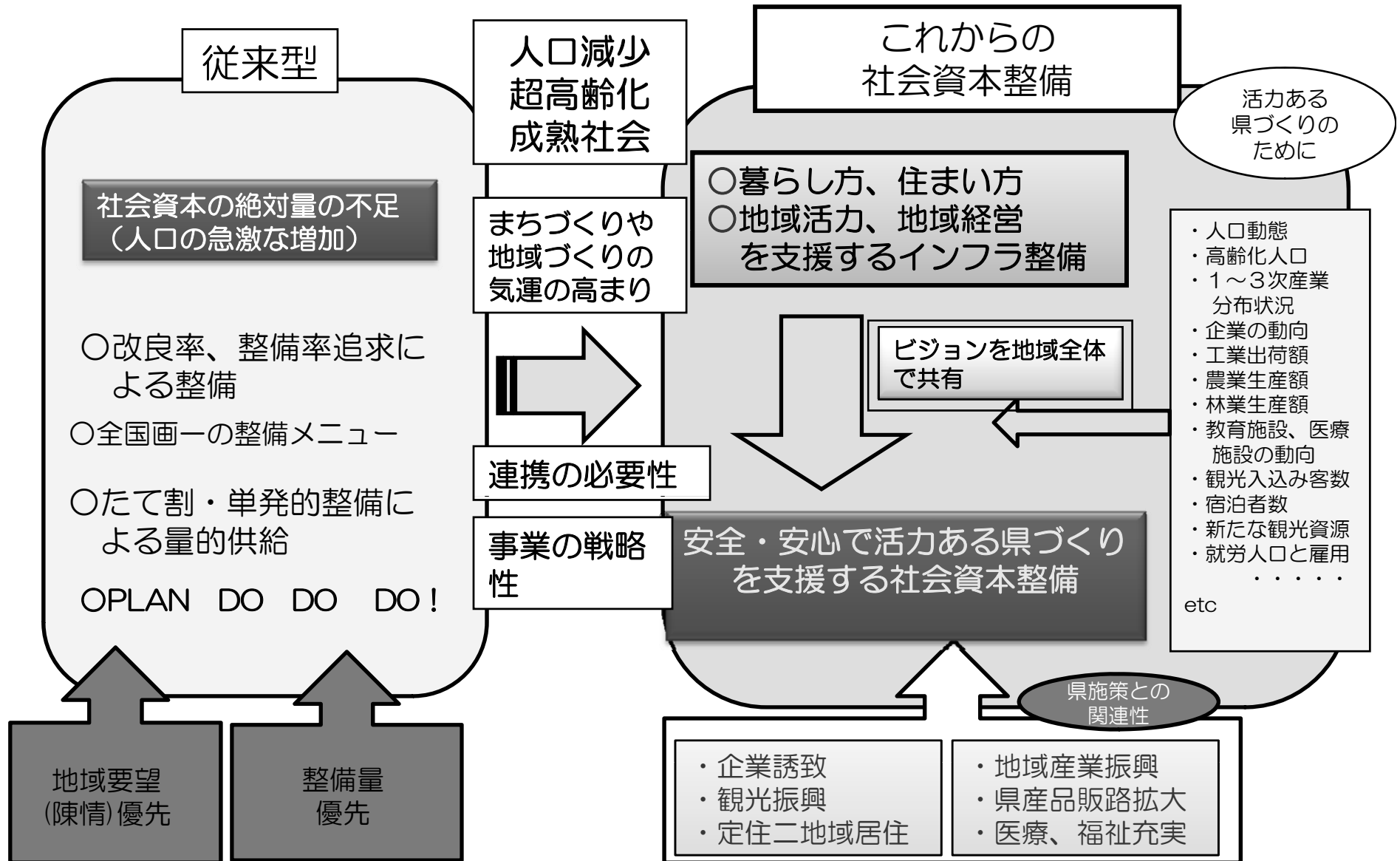
について

平成22年2月9日

福島県 土木部 まちづくり推進課

加藤保浩

# これからの社会資本整備の考え方



# 地域づくりを支援する社会資本

地域資源（地域の宝）への気づき

地域固有の  
多彩な風土  
歴史、文化、自然など

地域への思い  
(愛着心や誇り)

人、絆、コミュニティー

地域住民

地域づくり  
団体

連携・協働  
と役割分担

市町村

交流  
連携

他地域で  
の地域活動

異なる  
産業分野

地域への問いかけ  
(地域が真に望むもの)

福島県

ビジョンの共有・戦略策定

地域の実情にあった施策展開

身の丈にあった取り組み

地域住民とともに  
行うソフト事業

地域にとって必要な  
ハード事業

連携

他部局

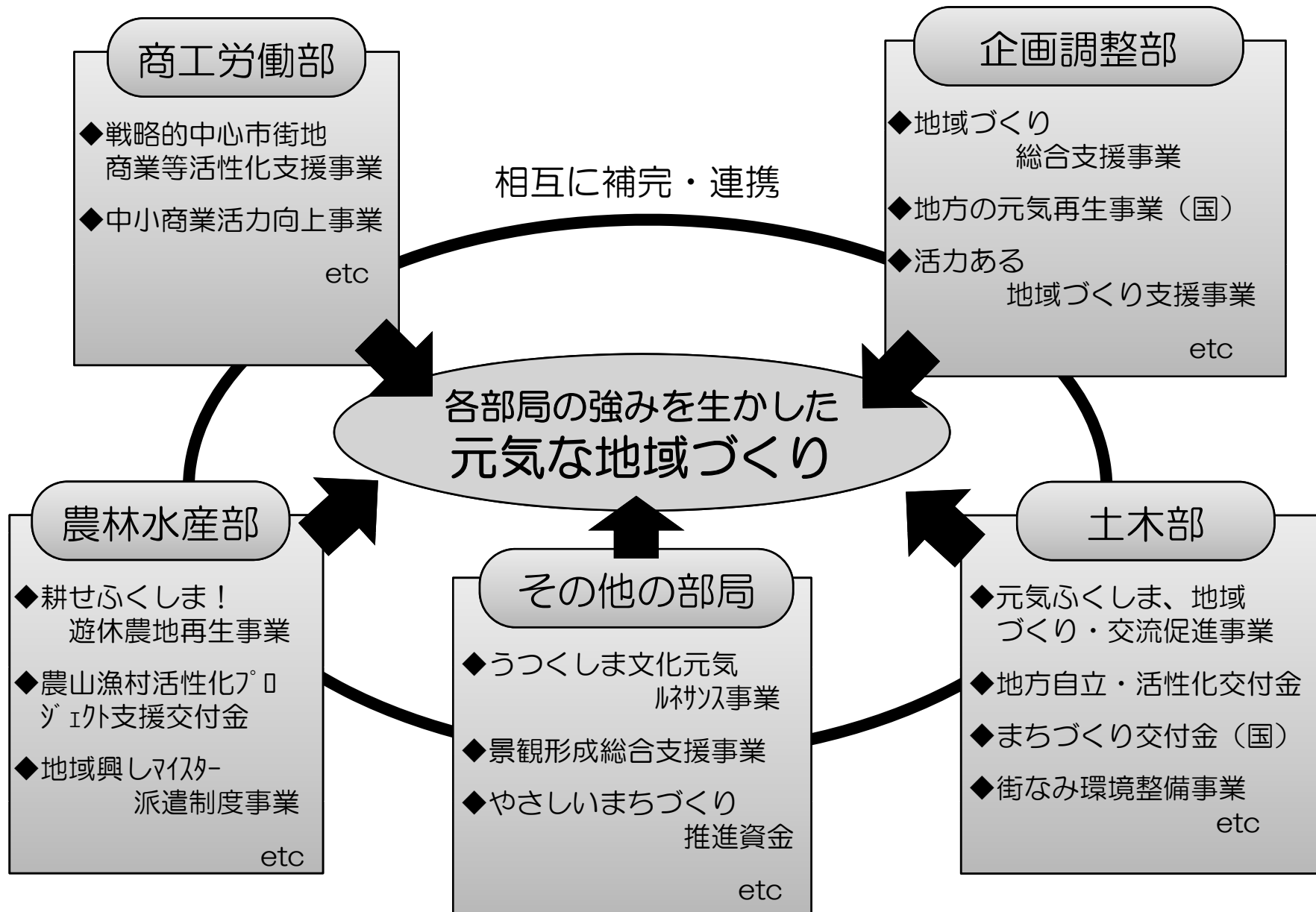
継続性・発展性

真に必要な社会資本整備

- ・人と地域が輝く活力ある県づくり
- ・人々の温かさや、きづなが息づくコミュニティづくり など

地域に住む人々が描く、将来の姿の実現

# 福島県における地域づくりの取り組み



# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

事業の理念

わたしたちの住む地域

風土・文化・伝統、歴史的まちなみ、  
観光、自然、環境、景観、……

地域の資源  
(宝)

美しい景観

愛着心、誇り

知恵、工夫

参加、連携、協力

自然との共生

「愛着心、誇り」

もう一度、私たちの住んでいる地域のよいところを見つめる。

「知恵、工夫」

さらによくするための方策をみんなで考える。

「参加、連携、協力」

私たちの自覚のもと、みんなでやれるところから取り組む。

個性的で魅力ある  
美しい地域づくり

「住民が主役」の  
未来に希望が持てる地域社会の実現

スキーム

# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

## 目的

- 本県の多彩な自然、歴史、文化、風土や地域資源を活用した持続的成長が可能な地域づくりを  
図ると同時に、
- 交流人口の拡大に結びつく戦略を市町村や地域団体・地域住民とともに策定しつつ、
- 各主体の役割分担のもとソフト・ハード両面から  
地域活性化のための仕掛けづくりと、
- 魅力ある地域づくりを推進するため、県が行う必要  
な事業制度を確立し、
- もって個性と魅力あるまちづくりに寄与することを  
目的とする。

# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

## 地域づくり方針

### 地域資源の活用

文化や伝統、歴史的街並み等  
地域資源を活用して創る  
魅力ある地域づくり

### 後世への継承

自然との共生や環境の保全、  
良好な景観の形成等をテーマに  
うつくしいふくしまを  
後世へ継承する地域づくり

### 交流人口の拡大

観光資源の活用や広域的連携  
によって、交流人口の拡大を  
図る地域づくり

### 連携・協働

地域単位において、各主体の  
連携や協働により実現される  
個性と魅力ある地域づくり

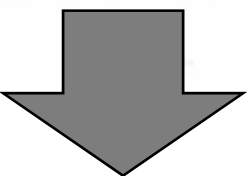
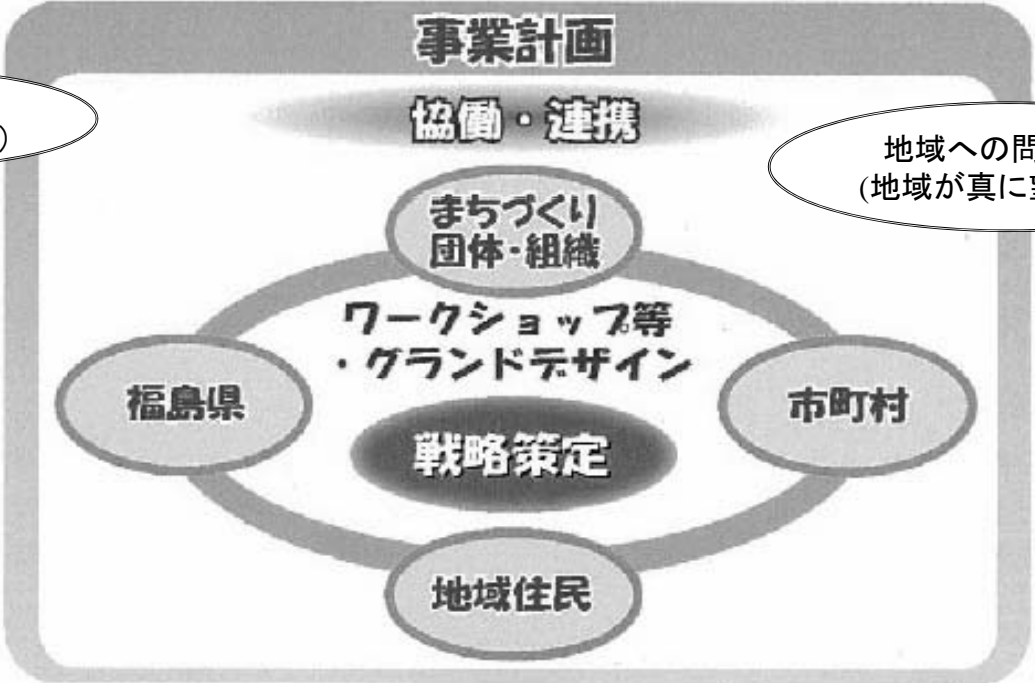
# 「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」 実施フロー

- 文化・伝統・歴史等の地域資源を活用した地域づくり
- 観光資源活用による交流人口拡大を図る地域づくり
- うつくしいふくしまを後世へ継承する地域づくり
- 各主体との協働・連携による個性と魅力ある地域づくり

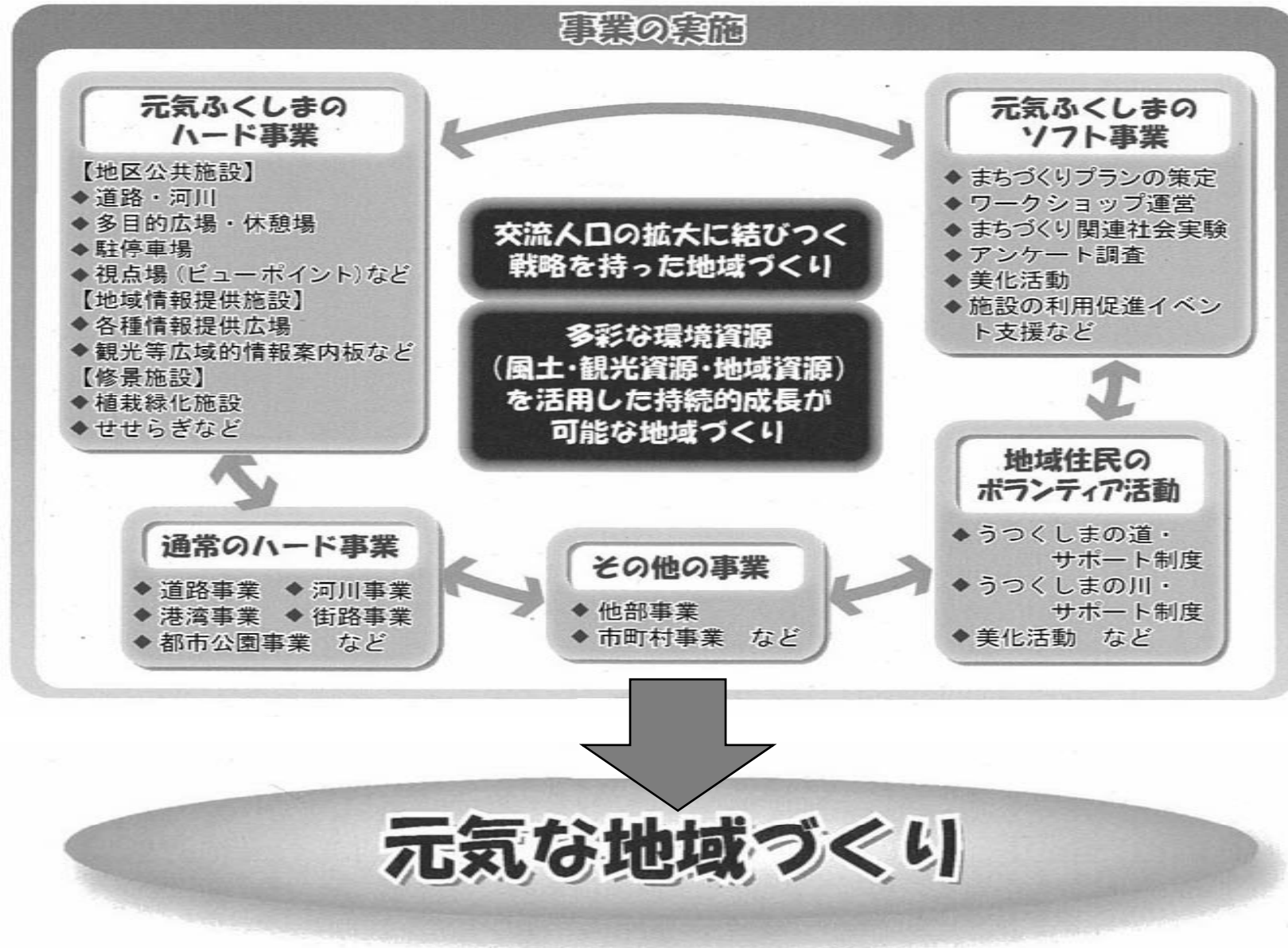
## 地域づくりの4つの方針

地域への思い  
(愛着心や誇り)

地域への問いかけ  
(地域が真に望むもの)



# 「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」 実施フロー



# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

## 実施地区数及び懇談会回数

	当初事業費	事業実施 地区数	懇談会延べ 開催数	懇談会延べ 参加人数
H16	10億円	30地区	110回	1,600人
H17	10億円	32地区	183回	2,600人
H18	9億円	31地区	216回	3,400人
H19	6.3億円	31地区	203回	3,529人
H20	6.8億円	32地区	242回	4,154人
H21	6.6億円	30地区		
計	48.7億円	62地区	H20まで 954回	H20まで 15,283人



# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

## 地域資源(地域の宝)への気づき



歴史街道(束松峠)



里山風景・沿道景観  
(あぶくまロマンチック街道)



自然景観(恋人坂)



伝統文化  
(中田地区)



豊かな自然と子供達  
(伊南川地区)



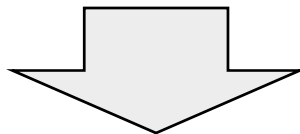
歴史公園  
(南湖地区)



健康ウォーキング  
(岳温泉地区)



伝統文化  
(高田地区)



# 元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

## 懇談会・ワークショップ

（羽州・奥州街道地区）  
（早戸地区）  
（湖南地区）

専門家  
 学生  
 県庁各課

市町村  
 地域住民  
 地域づくり団体

## 地域とともに行うソフト事業

水質調査  
 清掃活動  
 生産物直活動  
 まちづくり語り合い  
 草刈りツアー

（南湖地区）  
 （中田地区）  
 （喜多方中心市街地地区）  
 （須賀川南部地区）  
 （伊南川地区）

## 地域にとって必要なハード事業

視点場整備  
 交流広場整備（足湯）  
 橋梁ライトアップ  
 堤防を遊歩道へ  
 護岸整備（船着場）

（あぶくまマツク街道）  
 （湯本地区）  
 （飯坂温泉）  
 （中田地区）  
 （早戸地区）

住んでよし、訪れてよしの地域づくり

# 羽州・奥州街道地区

追分の整備

羽州街道

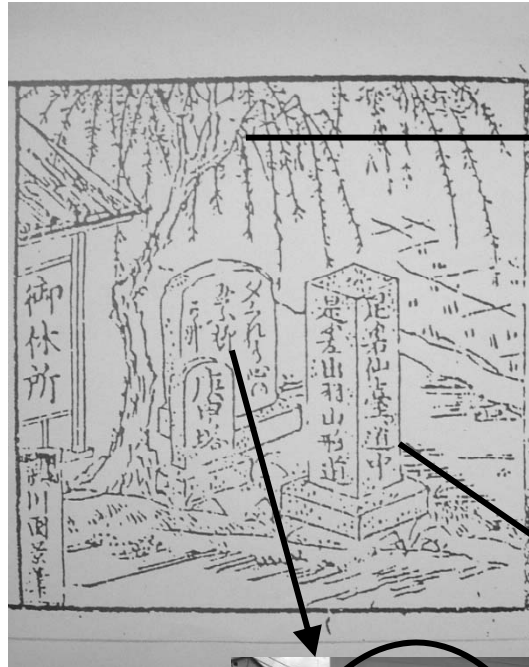
奥州街道



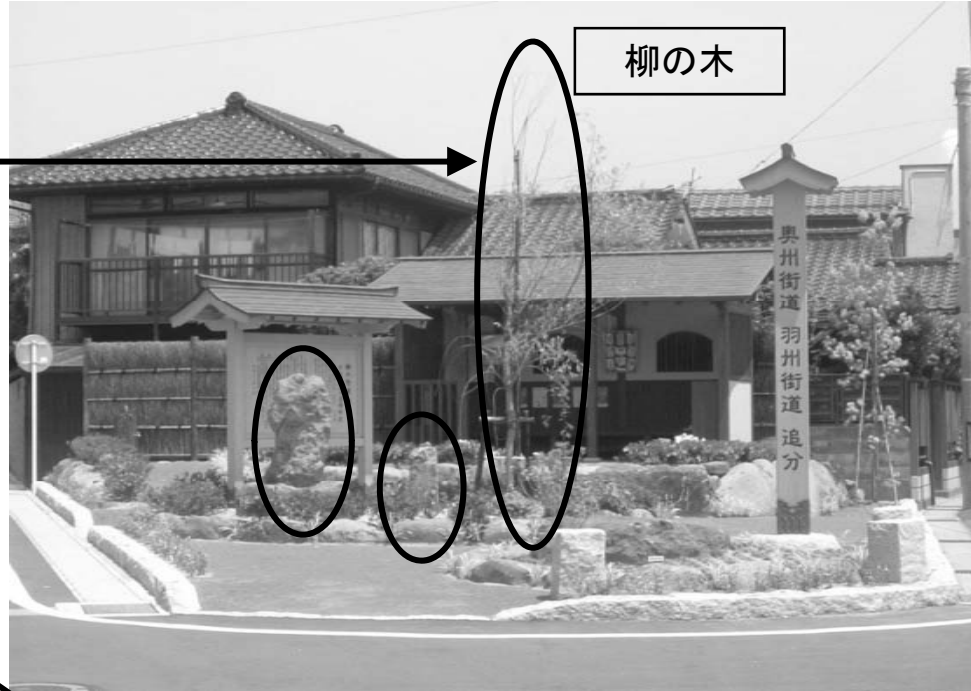
羽州街道

奥州街道

# 羽州・奥州街道地区



復元



柳の木

柳の句碑



道標

追分の整備

歩いて楽しめる地域づくり

# 羽州・奥州街道地区



三元自転車の復元



学生によるカフェ図書



軽トラ市



ホタルの棲む川



桑折御蔵



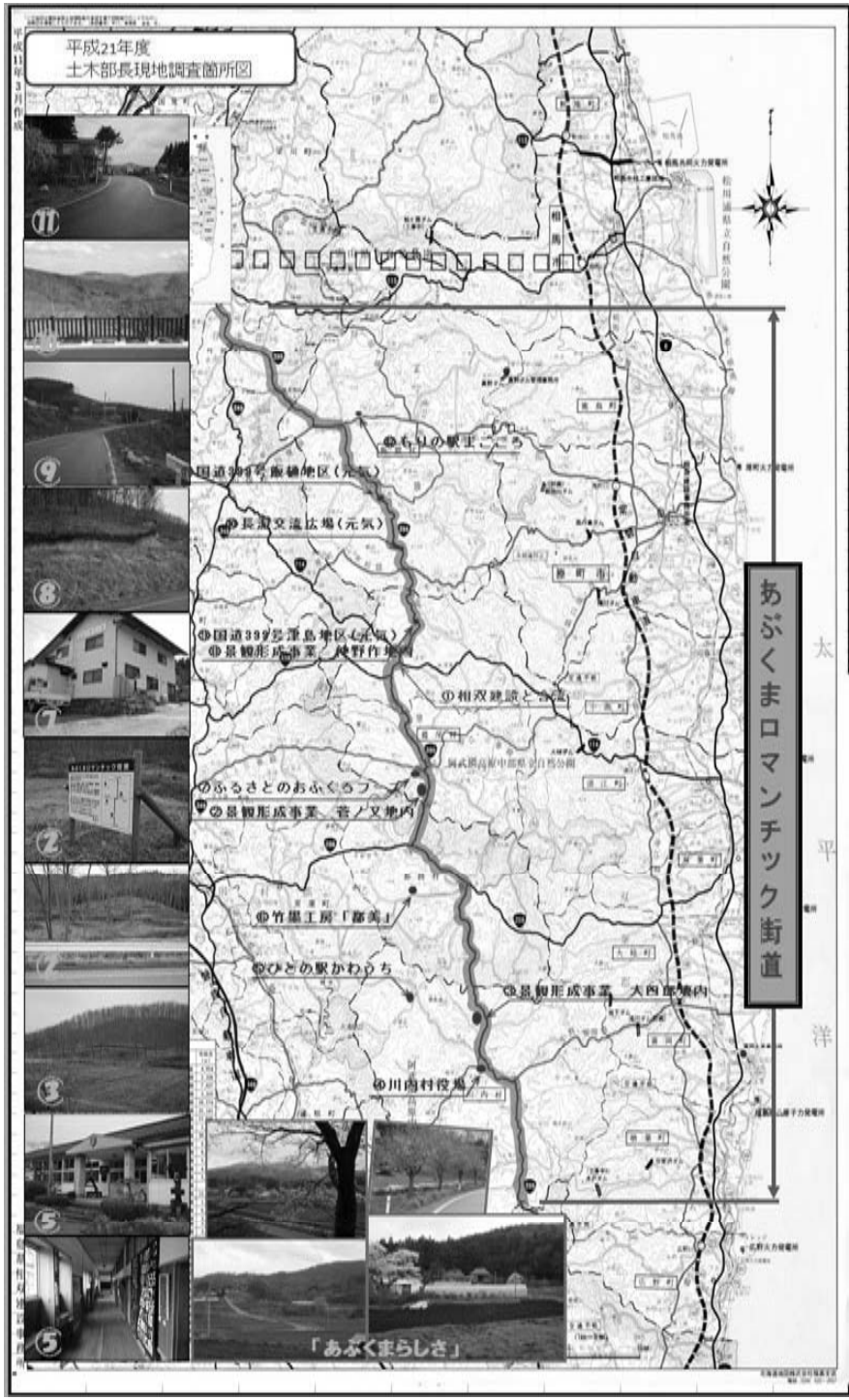
雛めぐり



電線地中化

【いろいろな事業を取り込んでいる】

- ・地方の元気再生事業、建設業元気回復事業
- ・地域づくり総合支援事業
- ・まちづくり交付金事業 など



# あぶくま

## ロマンチック街道

国道399  
号



いいたて

なみえまちつしま

かつらお

たむらしみやこじ

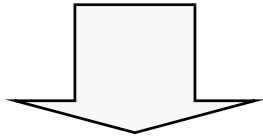
かわうち

5地区あわせて  
「いなかみち」

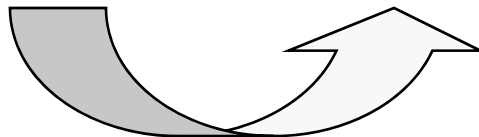
# あぶくまロマンチック街道



地域住民との懇談会



道路の清掃



山林の手入れ



こざっぱりした  
里山風景

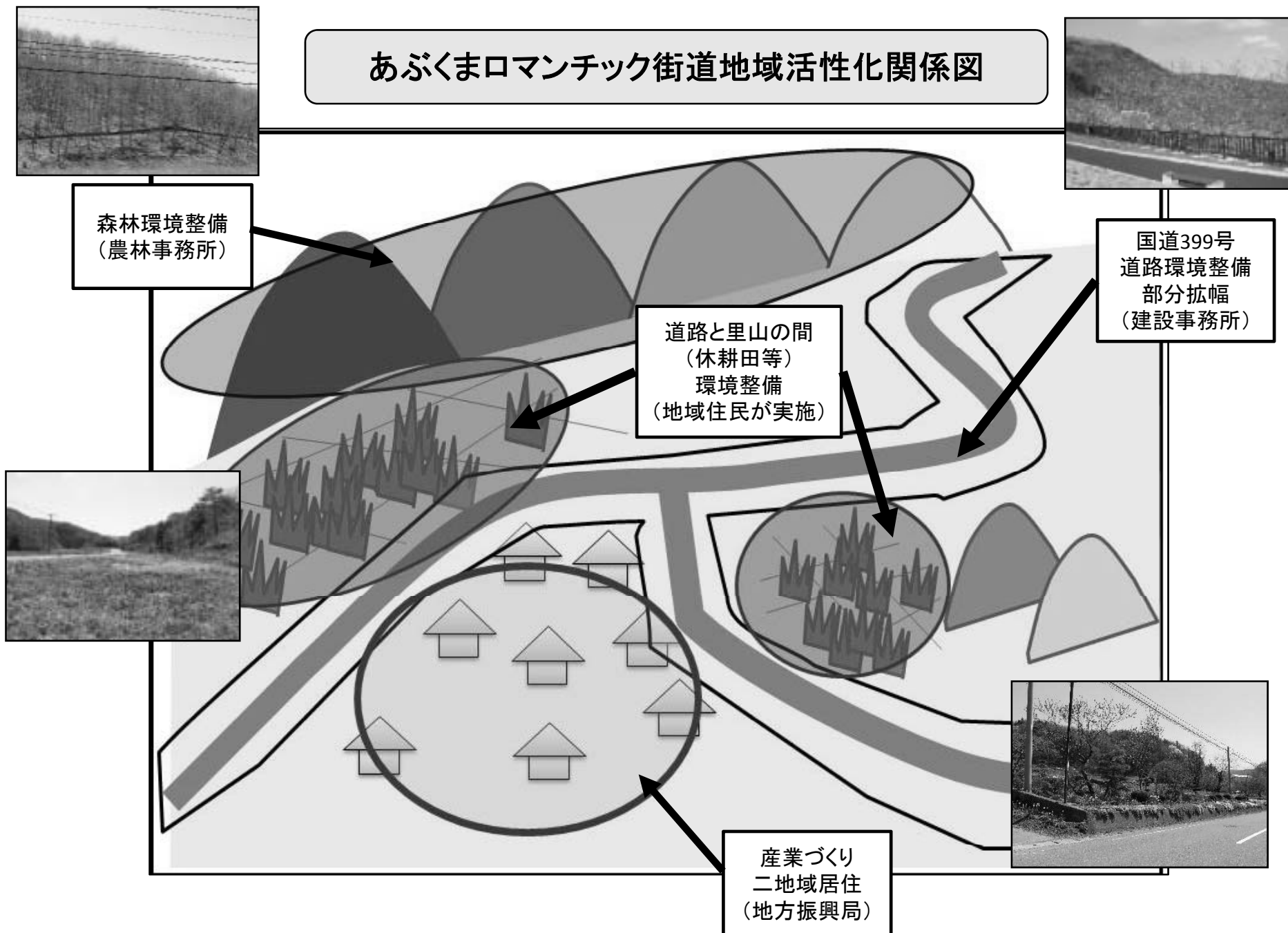


おもてなし



道路施設の整備（視点場）

# あぶくまロマンチック街道地域活性化関係図



森林環境整備  
(農林事務所)

国道399号  
道路環境整備  
部分拡幅  
(建設事務所)

道路と里山の間  
(休耕田等)  
環境整備  
(地域住民が実施)

産業づくり  
二地域居住  
(地方振興局)



# 元気ふくしま取組事例 ③



郡山市中田地区

湯本温泉地区

～身の丈にあった取り組みを続ける～

# 元気ふくしま取組事例 ④



三島町早戸地区

伊南川沿川周辺地区

～身の丈にあった取組みを続ける～

# これからの地域づくり

# 最近の新しい取り組み

## 道の駅「よつくら港」 (いわき市四倉町)

○県内20番目の「道の駅」として、平成21年12月26日に  
いわき市の国道6号沿線にオープン。



川内村のブース  
地元食材を生かした物販



天栄村のブース  
地場野菜の物販



三島町のブース  
地場山菜の物販

郡山市  
柳橋歌舞伎の舞



桑折町のブース  
日本最古の自転車  
「三元車」の展示



道の駅管理運営団体「NPO  
法人よつくらぶ」と川内村、  
天栄村、三島町、桑折町等と  
の交流連携・ネットワークに  
より、**地域産業の6次化**

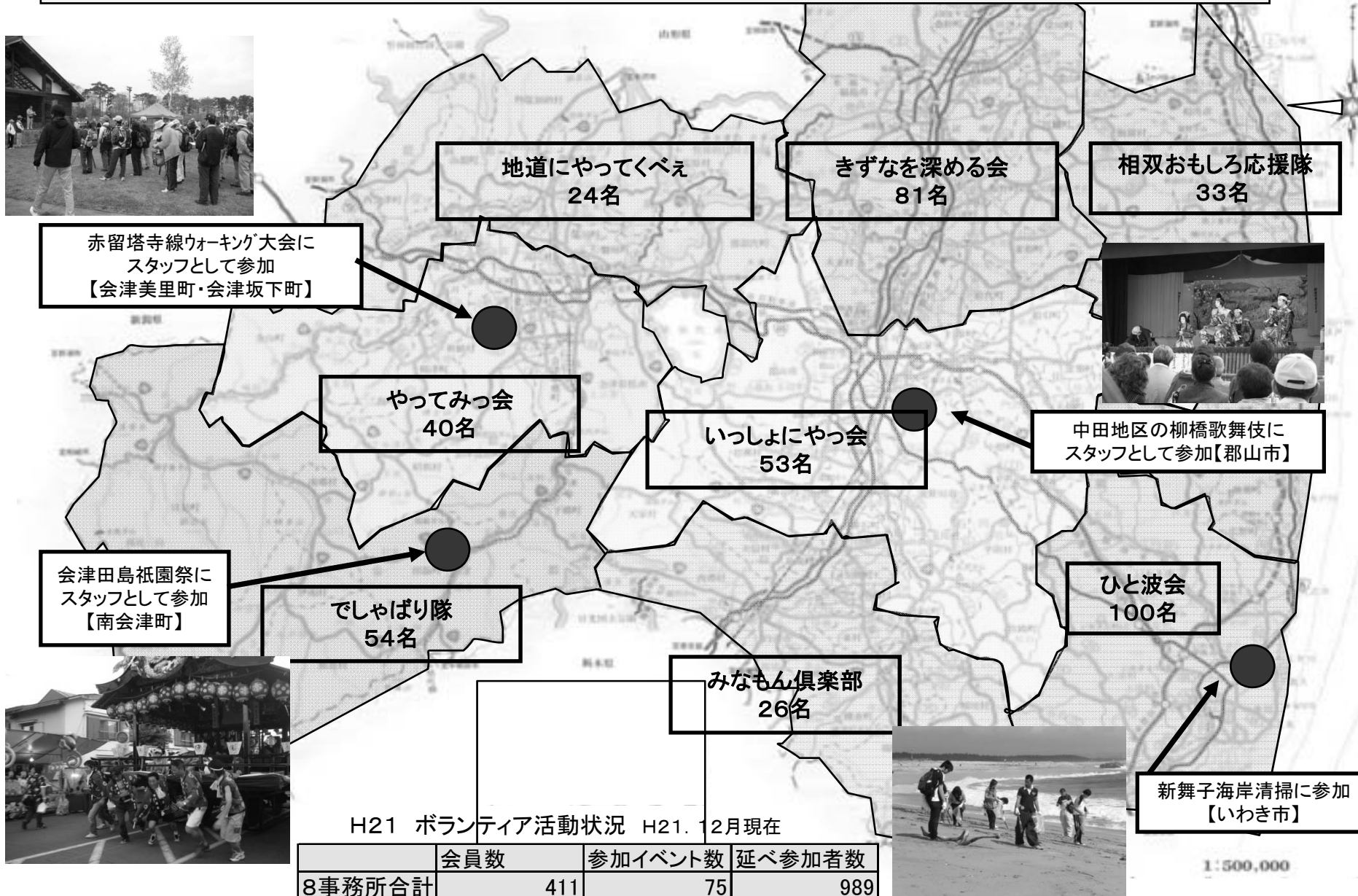
**農商工連携**を実践!

地域ビジネス  
コミュニティビジネス

1次×2次×3次 = “6次産業”

# 地域づくり・まちづくりを支援する土木部の取り組み

～各建設事務所職員によるボランティア団体の取り組み～



H21 ボランティア活動状況 H21. 12月現在

	会員数	参加イベント数	延べ参加者数
8事務所合計	411	75	989



ご静聴ありがとうございました。